

川崎市立学校の課程、学科及び部の設置に関する規則の一部を改正する
規則（案）

川崎市立学校の課程、学科及び部の設置に関する規則（昭和39年川崎市教育委員会規則第1号）の一部を次のように改正する。

別表第1中

「	「		「		」
」		を		に、同表川崎市立	
」			」		」

課程	課程
全日制	全日制
定時制	定時制（昼間・夜間）
全日制	全日制
定時制	定時制（夜間）
全日制	全日制
定時制	定時制（夜間）
全日制	全日制
定時制	定時制（夜間）

川崎総合科学高等学校の項中

「		」						
定時制	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%;">電気科</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電子科</td> </tr> <tr> <td></td> <td>機械科</td> </tr> </table>		電気科		電子科		機械科	
	電気科							
	電子科							
	機械科							
」		」						

を

「

定時制（夜間）	電気科
	電子科
	機械科
	クリエイト工学科

」

に改める。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

制 定 理 由

川崎高等学校の定時制課程に昼間部を設置し、及び川崎総合科学高等学校の定時制課程に新学科を設置するため、この規則を制定するものである。

川崎市立学校の課程、学科及び部の設置に関する規則の一部を改正する教委規則新旧対照表

改正後			改正前				
○川崎市立学校の課程、学科及び部の設置に関する規則 昭和39年4月1日教委規則第1号 別表第1（第2条関係） 高等学校			○川崎市立学校の課程、学科及び部の設置に関する規則 昭和39年4月1日教委規則第1号 別表第1（第2条関係） 高等学校				
名称	課程	学科	名称	課程	学科		
川崎市立川崎高等学校	全日制	普通科	川崎市立川崎高等学校	全日制	普通科		
		生活科学科			生活科学科		
		福祉科			福祉科		
	定時制 <u>(昼間・夜間)</u>	普通科		定時制	普通科		
川崎市立橘高等学校	全日制	普通科	川崎市立橘高等学校	全日制	普通科		
		国際科			国際科		
		スポーツ科			スポーツ科		
	定時制 <u>(夜間)</u>	普通科		定時制	普通科		
川崎市立高津高等学校	全日制	普通科	川崎市立高津高等学校	全日制	普通科		
		普通科			普通科		
	定時制 <u>(夜間)</u>	普通科		定時制	普通科		
川崎市立商業高等学校	全日制	ビジネス教養科	川崎市立商業高等学校	全日制	ビジネス教養科		
		商業科			商業科		
		普通科			普通科		
	定時制 <u>(夜間)</u>	商業科		定時制	商業科		
川崎市立川崎総合科学高等学校	全日制	情報工学科	川崎市立川崎総合科学高等学校	全日制	情報工学科		
		総合電気科			総合電気科		
		電子機械科			電子機械科		
		建設工学科			建設工学科		
		デザイン科			デザイン科		
		科学科			科学科		
		科学科			科学科		
		定時制 <u>(夜間)</u>		電気科		定時制	電気科
				電子科			電子科
				機械科			機械科
		<u>クリエイト工学科</u>					

平成 25 年 5 月 28 日

川崎市教育委員会

高校改革担当

川崎市立川崎高等学校二部制定時制課程の概要

平成 26 年 4 月に川崎市立川崎高等学校定時制課程に昼間部を設置し、昼間部・夜間部の二部制定時制課程とする。

1. 設置時期

平成 26 年 4 月 1 日

2. 設置する課程

川崎市立川崎高等学校 定時制課程 昼間部 普通科

(現行の 定時制課程夜間部普通科 に加えて新たに設置)

3. 設置理由

定時制課程においては、勤労青少年に対し後期中等教育を保障するという観点から設置されてきた従来の役割が変化しており、中学校時代に不登校であった生徒や何らかの課題を抱えて高等学校を中途退学した生徒、全日制課程とは異なる形態での学習を望む生徒など、様々な学習ニーズを持つ生徒に対応することが求められる状況にある。

本市では、平成 19 年 7 月の教育委員会で決定された「市立高等学校改革推進計画」に基づき、多様な生徒のさまざまな学習ニーズに対応するため、川崎高等学校定時制課程に従来からある夜間の時間帯に加え、新たに昼間部を設置して二部制定時制課程とする。

4. 教育課程編成の基本方針

基礎・基本の充実

- ・少人数学習や習熟度別学習ならびに学校設定科目等を取り入れ、一人ひとりの進度に応じた学習を展開し、基礎・基本の充実に努める

少人数クラス編成

- ・教員やクラスメイトとのより深いコミュニケーション、きめ細かい指導のため、少人数のクラス編成を目指す

相談体制の充実

- ・スクールカウンセラー等を活用し、学校全体で相談体制の充実を図る

キャリア教育・進路指導の充実

- ・地域の企業や大学、専門学校との連携を図り、講演・実習・体験など様々な活動を通して、職業観・勤労観の育成を図る
- ・大学・短期大学・専門学校への進学、ならびに就職への進路実現に向けて、きめ細かい指導を行う
- ・単位認定制度を設け、3 年間での卒業を可能にする

5. 学級編成

定時制課程昼間部（普通科） 35人×2クラス（4学年）（平成29年度完成時8クラス）

定時制課程夜間部（普通科） 35人×2クラス（4学年）（従来通り）

下記の通り、平成26年度から従来の定時制課程夜間部（普通科）に加え、定時制課程昼間部（普通科）2クラス募集を開始し、平成29年度に昼間部（普通科）2クラス（計8クラス）が完成する

6. その他

教育委員会規則「川崎市立学校の課程、学科、及び部の設置に関する規則」について、川崎高等学校定時制課程に昼間部を設置することから、市立高等学校定時制課程に昼間、夜間を明記する旨の規則改正の必要となる。

[定時制課程昼間部設置にともなうクラス数の推移]

平成25年度（昼間部設置前）

合計 8クラス

課 程	1 年	2 年	3 年	4 年
昼間部(普通科)	*	*	*	*
夜間部(普通科)	2	2	2	2
クラス数	2	2	2	2

平成26年度

合計 10クラス

課 程	1 年	2 年	3 年	4 年
昼間部(普通科)	2	0	0	0
夜間部(普通科)	2	2	2	2
クラス数	4	2	2	2

平成27年度

合計 12クラス

課 程	1 年	2 年	3 年	4 年
昼間部(普通科)	2	2	0	0
夜間部(普通科)	2	2	2	2
クラス数	4	4	2	2

平成28年度

合計 14クラス

課 程	1 年	2 年	3 年	4 年
昼間部(普通科)	2	2	2	0
夜間部(普通科)	2	2	2	2
クラス数	4	4	4	2

平成29年度

合計 16クラス

課 程	1 年	2 年	3 年	4 年
昼間部(普通科)	2	2	2	2
夜間部(普通科)	2	2	2	2
クラス数	4	4	4	4

資料 2

平成 25 年 5 月 28 日

川崎市教育委員会

高校改革担当

川崎市立川崎総合科学高等学校定時制課程新学科設置の概要

平成 26 年 4 月に川崎市立川崎総合科学高等学校定時制課程の学科改編を行い、以下のように新学科を設置する。

1. 設置時期

平成 26 年 4 月 1 日

2. 設置する学科

川崎総合科学高等学校定時制課程 クリエイト工学科 電気・電子コース/機械コース

3. 設置理由

平成 15 年 5 月に「川崎市立高等学校教育振興計画」が策定され、定時制教育の一層の充実を図るため市立高等学校の再編成に取り組むことが示される。平成 19 年 7 月の教育委員会において「市立高等学校改革推進計画」が決定され、この計画に沿って川崎総合科学高等学校では旧学科の廃止と新学科の設立について検討し、隣接部に京浜工業地帯を有した地域にあることから、川崎市の産業界に必要とされる創造性豊かな人材の育成に資する魅力ある工業系学科として「クリエイト工学科」を設置することとする。

新学習指導要領に明示された「キャリア教育」の充実や「ものづくり」のための技能向上を目指して、電気・電子コースと機械コースを設置し、これまでの定時制課程電気科・電子科・機械科で積み重ねたそれぞれの実績と経験の中から成功してきた部分をさらに強調し、技能向上のための実習や資格取得を重視した教育課程を実現したい。

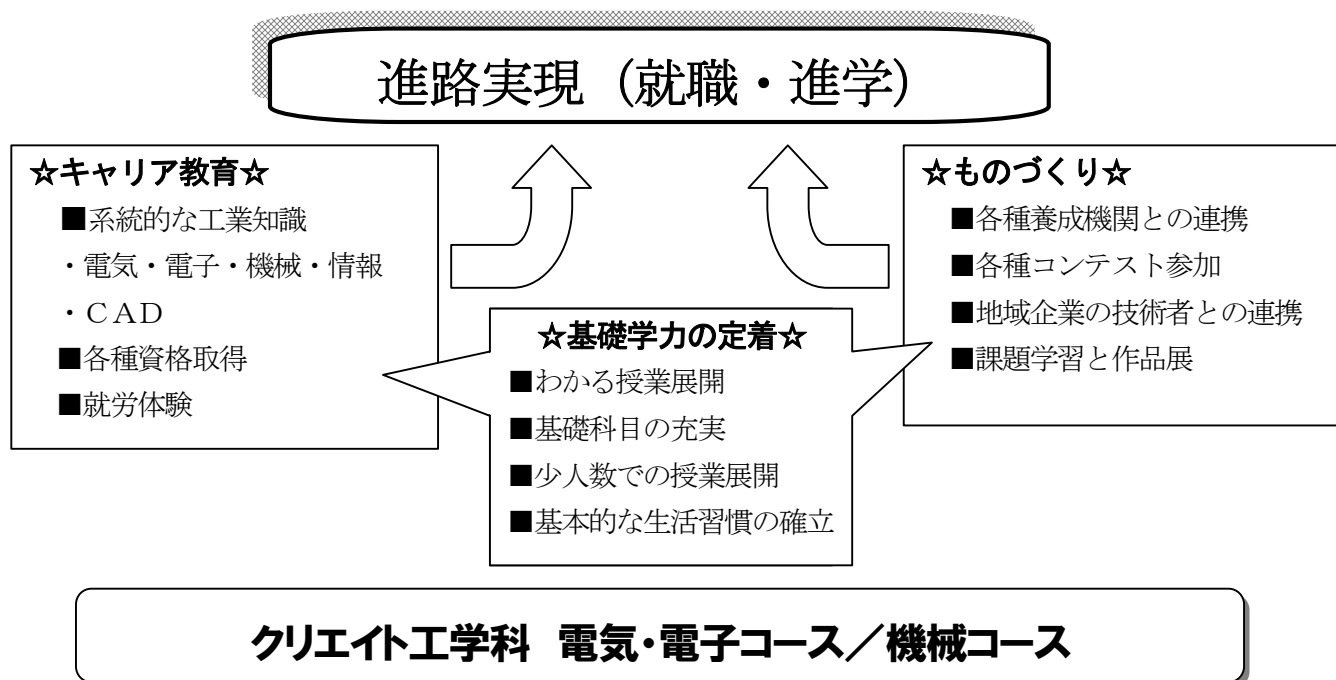
4. 教育内容

電気・電子コース、機械コースの 2 コースに分けて、「資格取得」のための専門教育と「ものづくり」の学習に必要な技能習得の 2 本の柱で学習を行う。「資格取得」では、「工業技術基礎」や「情報技術基礎」の科目から基礎的な知識・技能を定着させ、「電気・電子・機械実習」までの系統的な学習で、電気工事士、工事担任者試験、情報技術検定、IT パスポート試験、クレーン・小型建設機械免許等の取得を目指す。「ものづくり」では、「電気・電子・機械実習」や「課題研究」などの科目で、生徒の創造力や探究心を育てる。

5. 学級編成

35 人×1 クラス (平成 29 年度に 4 クラス)

6. クリエイト工学科 コンセプト図



※生徒の進路実現、地域を支える人材の育成を目指す

【学科改編にともなうクラス数の推移】

平成25年度（新学科設置前） 合計 8クラス

課程	1年	2年	3年	4年
電気・電子科	1	1	1	1
機械科	1	1	1	1
クリエイト工学科	*	*	*	*

平成26年度 合計 7クラス

課程	1年	2年	3年	4年
電気・電子科	0	1	1	1
機械科	0	1	1	1
クリエイト工学科	1	0	0	0

平成27年度 合計 6クラス

課程	1年	2年	3年	4年
電気・電子科	0	0	1	1
機械科	0	0	1	1
クリエイト工学科	1	1	*	*

平成28年度 合計 5クラス

課程	1年	2年	3年	4年
電気・電子科	0	0	0	1
機械科	0	0	0	1
クリエイト工学科	1	1	1	*

平成29年度 合計 8クラス

課程	1年	2年	3年	4年
電気・電子科	*	*	*	*
機械科	*	*	*	*
クリエイト工学科	1	1	1	1
商業科	1	1	1	1

※商業科は川崎市立商業高校より

平成29年4月に一斉移管

※電気・電子科と機械科は、

平成28年度末で閉科

◎市立高等学校の再編 第1次計画 における定時制課程の再編 (※高津高校は第2次計画の対象、第1次計画では対象外)

参考資料

※募集定員11クラス体制を維持しつつ、社会状況の変化に伴う生徒や保護者の幅広いニーズに応える再編を行なう

川崎高校定時制 平成26年度生 定時制課程昼間部募集開始 (二部制定時制課程 昼間部 開設)	商業高校定時制 平成26年度生 普通科募集停止 平成29年度生 商業科募集停止 商業科2・3・4年生、川崎総合科学高へ一斉移管	川崎総合科学高校定時制 平成26年度生 電気・電子科、機械科募集停止 工業系新学科募集開始 平成29年度生 商業科募集開始(商業科2・3・4年生一斉移管)	橘高校定時制 平成25年度生 3年制課程(1学級)募集停止 4年制課程(2学級)募集開始
---	---	---	---

学校	学科	2011(平成23)年度	2012(平成24)年度	2013(平成25)年度	2014(平成26)年度	2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度
川崎高校	普通科 昼間部 (2学級募集)		校舎改築工事	募集開始	二部制定時制課程 開設 昼間部1期生入学			二部制定時制課程 完成
	普通科 夜間部 (2学級募集)							
高商業	普通科 (1学級募集)				募集停止			商業科 2・3・4年生 川崎総合 科学高校へ 一斉移管
	商業科 (1学級募集)						募集停止	
川崎総合科学高校	商業科 (1学級募集)						募集開始	
	電気・電子科 (1学級募集)				募集停止			
	機械科 (1学級募集)				募集停止			
	工業系新学科 (1学級募集)			募集開始	工業系新学科設置			
橘高校	3年制課程 (1学級募集)			募集停止				
	4年制課程 (1学級募集)		2学級募集 開始					